

2026年度公益財団法人栗井英朗環境財団 公募助成事業申請書

【書き方留意点】

公益財団法人栗井英朗環境財団
代表理事 栗井 晶子 殿

申請日
年 月 日

1 団体概要

ふりがな											印
申請団体名											
ふりがな											
代表者名	(役職名)										
団体所在地 分類	〒				団体分類				備考		
	TEL					FAX					
	メールアドレス										
ふりがな											法人、任意団体、個人事業主、その他のいずれかを記入してください。 その他の場合は備考欄に詳細を記入してください。
担当者名	(役職名)										
担当者 連絡先	〒										
	同上										
	TEL					FAX					
	携帯番号										
	メールアドレス										
団体会員数	人					設立年月	年 月				
	会員概要										
団体財政状況	2024年度収支決算					2025年度収支決算（見込み）					
	総収入				円	総収入				円	
	総支出				円	総支出				円	
	当期損益				円	当期損益				円	
団体の主たる 活動目的 活動内容	【活動目的】										提出書類「⑤最新年度の収支報告書」と同額にしてください。
	【活動内容】										
指定枠内に収まる程度に簡潔に記載してください。詳細は提出書類「④最新年度の活動報告書」「⑦団体の活動を説明する資料等」で確認します。 なお、指定枠内での改行はALTキーを押しながらENTERキーを押すと出来ます。											

2 活動計画書

活動事業名	助成金を利用する活動内容が明確に分かるようなプロジェクトタイトルを記載してください。					
活動分野	①環境保全活動			②地域振興活動		
活動区分	ア) 実践活動			イ) 普及啓発活動		
	ウ) 調査研究活動 (			1カ年調査	2カ年調査	)

【活動内容詳細】

(1) 活動の目標 ※「持続可能な社会の実現」を目指すことを意識し記載してください。

今回申請をする「活動事業名」の活動のみ記載してください。
それ以外の団体活動は記載しないでください。

指定枠内に収まる程度に簡潔に記載し、書ききれない場合は別添資料で提出してください。
なお、指定枠内での改行はALTキーを押しながらENTERキーを押すと出来ます。

(2) 活動の内容 ※活動の目標を達成するための具体的な内容を記載してください。

(3) 活動によって期待される効果

※活動の目標を達成した場合の地域に及ぼす効果について記載してください。

期待される効果と結びつくSDG s の目標に✓をつけてください。(複数選択可)

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう	

(4) 活動を自立させるための取組み

※自己資金収入を高めることや協力体制確立のために取組んできたこと、取組むことを記載ください。

①これまでに取組んできたこと

②2026年度に取組むこと

当財団からの 助成履歴 (円)	2023年度		2024年度	2025年度
本申請活動における 他の補助金等の申請状況		内定、申請中、申請予定団体をご記入ください		申請額 (円)
		申請団体名		
		申請状況		

3 活動スケジュール

※助成金の支出に関わる活動についてのみ記載ください

年 月 日	活動内容の詳細
年 月 日	今回申請をする「活動事業名」の活動のみ記載してください。 それ以外の団体活動は記載しないでください。
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	助成金の対象となる活動期間は 2026年4月1日～2027年3月31日です。
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

4 活動収支予算書

収入	区 分	金 額 (円)	内訳・算出根拠
	①助成申請金額		富士北麓地域に関わる費用を申請すること
	②自己資金金額 ※会費・協賛金・売上等 財団助成金を除く全ての収入		各項目必ず記載し、枠内に収まらない場合は 別添資料で提出してください。
	合計		自己資金は合計の 1/4 以上確保すること ※3回を超える申請者は 1/2 以上

支出	区 分		金 額 (円)	内訳・算出根拠
	助成申請金額から支出する経費	①謝 金		各項目必ず記載し、枠内に収まらない場合は 別添資料で提出してください。
		②旅費交通費・ 宿泊費		
		③役務費		
		④通信運搬費		
		⑤借料・損料		
		⑥消耗品費・ 備品費・材料費		
		⑦事務管理費		
	助成申請経費合計 (A)			助成申請金額と同額にしてください。
	自己資金経費合計 (B) (助成経費対象外経費)			自己資金金額と同額にしてください。
	合計 (A) + (B)			収入合計と同額にしてください。

※ 1万円を超える助成申請経費は具体的な内容が分かる明細（見積書など）を添付してください
なお、見積もり内容が過大と判断された場合等については対象外とします

【 提出書類チェックリスト 】

団体名	
-----	--

提出書類	チェック欄
①2026年度 公募助成申請書 〈 1 団体概要 2 活動計画書 3 活動スケジュール	
②団体の定款または規約等	
③役員名簿	
④最新年度の活動報告書 ※団体全体の活動状況が分かる書類	
⑤最新年度の収支報告書 ※団体全体の財務状況が分かる書類	
⑥最新年度の監査報告書 ※もしくは決算総会議事録	
⑦団体の活動を説明する資料、パンフレット、その他追加説明資料	
⑧提出書類チェックリスト（本紙）	

✓（チェック）は申請者が
記入してください。

✓（チェック）は申請者が
記入してください。

申請者及びその関係者が反社会的勢力と関係があることが判明した場合は

助成決定を取り消すことに異議はありません。

☐ YES

☐ NO

活動実施にあたり必要な許認可を取得済みもしくは2026年10月までに取得が確実で

関係法令等の遵守をいたします。

☐ YES

☐ NO

申請内容と異なる活動を実施していることが判明した場合

助成決定を取り消すことに異議はありません。

☐ YES

☐ NO

すべての提出書類を揃え、郵送もしくは持込提出をお願いいたします
記載内容が枠内に収まっているか今一度ご確認をお願いいたします